

平成30年
没後150年

大村益次郎没後150年事業 実行委員会だより

ホームページ <http://blog.canpan.info/oomuramasujirou>

益次郎 150 🔍



歴史民俗資料

銅像建立世話人会開催

4月25日（水）鑄銭司地域交流センターにおいて銅像建立世話人会を開催し、37名が参加しました。銅像建立のための寄付活動を目的とした「銅像建立世話人会」は、3月末をもって寄付活動を終了したことに伴い、寄付状況を報告し、解散宣言を行いました。（※代表世話人会および実行委員会は継続しています）寄付活動および芳名録の確認にご尽力を頂きました世話人の皆様に心よりお礼申し上げます。3月末までの寄付状況は次の通りです。※4月以降もご希望により寄付を受け付けています。

寄付総額	11,795,943	個人、法人、団体
経費	△26,636	郵送料、振込手数料等
残額	11,769,307	

平成30年度実行委員会総会

小山良昌氏 公開記念講演会のご案内

平成30年度大村益次郎没後150年事業実行委員会総会開催前に、「小山良昌氏公開講演会」を開催します。

- 【日時】 平成30年5月31日（木）19:00～19:50
- 【場所】 鑄銭司地域交流センター2階講堂
- 【参加費】 無料
- 【演題】 「大村益次郎とその末裔（まつえい）」
- 【講師紹介】 毛利博物館顧問 小山良昌（こやまよしまさ）氏
昭和13年生まれ 周南市出身

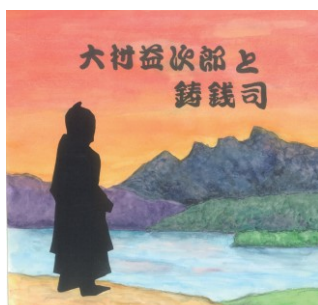


（主な経歴）

山口県文書館副館長、萩国際大学教授、毛利博物館館長を経て、平成25年度から同館顧問。山口県地方史学会名誉会長。「明治日本を創った人々」を基本テーマに、幕末から明治にかけて活躍した人々の掘り起こしを行う。

【申し込み】参加を希望される方は、準備の都合上、5月24日（木）までに事務局（自治会事務局 TEL 050-5207-1118）へ電話で申し込みください。なお、実行委員の方は申し込み不要です。なお、駐車場は交流センターの他にJA鑄銭司支所駐車場をご利用ください。

※講演会終了後、20:00から平成30年度実行委員会総会を開催します。



絵本「大村益次郎と鑄銭司」販売について

3月末に完成の絵本「大村益次郎と鑄銭司」はお陰様で多くの注文があり、増刷となりますことから、一般販売につきましては6月15日（金）からとなります。ご了承ください。（鑄銭司にお住まいの方は、2冊目から次のとおりとなります）

【販売金額】 1冊 1,400円

【販売場所】 鑄銭司自治会事務局（鑄銭司地域交流センター内）



島根県益田市「石州祭り」参加者募集！

石州まつり～益田の歴史と未来がここにある

「山本栄一郎氏講演会」 & 「益田ぶちウマ!! 総選挙」

益田市の魅力と未来を発信する「石州祭り」は、石州口の戦いから150年である2016年から始まり、今年度で3回目。石州口の戦いで長州軍を率いて大村益次郎が勝利をおさめたことから、明治150年を迎える本年、祭りの主催者（公益社団法人益田青年会議所）から依頼を受けて大村益次郎没後150年事業実行委員会が祭りの後援団体となりました。みんなで益田市に行き、「石州祭り」を盛り上げていきましょう！

日時 平成30年6月24日（日）7：30～18：30

7時20分 鑄銭司地域交流センター集合

定員 30名（先着順）

参加費 無料（昼食の「ぶちウマ総選挙」参加については実費を負担していただきます）

日程 7：30 鑄銭司地域交流センター出発（バス利用）

10：00

） 扇原関門跡見学・岸静江墓碑参拝

11：00

11：30 島根県芸術文化センター「グラントワ」到着

石州祭り「益田ぶちウマ総選挙2018」参加
益田市の人気店が集結。今年のテーマは、大村益次郎が好んだ豆腐にちなんで「豆乳」を使用した料理。1品は300円～500円。何食食べてもOK。1票を投じてグランプリを決めよう！

※実費負担。

13：00 明治維新150周年記念講演

） 「石州口の戦い」の主役「大村益次郎」とは

14：30 講師 山本栄一郎 氏

〈講師プロフィール〉

1962年山口県防府市生まれ55歳。神戸大学経済学部経済学科卒業。

現在は、山口県歴史研究会会長・防府史談理事・防府「花燃ゆ展」実行

委員会委員・大村益次郎没後150年事業実行委員会顧問など。

15：00 益田ぶちウマ総選挙結果発表

） 益田市の魅力が当たる抽選会

16：00 閉会式

16：10 グラントワ出発

18：30 鑄銭司地域交流センター到着 解散

申し込み

6月8日（金）までに、鑄銭司自治会事務局（鑄銭司地域交流センター内）へ直接お越しいただいで申込書にご記入いただくか、お電話（Tel050-5207-1118）でお申し込みください。

岸静江墓碑



石州口扇原の関門を守っていた浜田藩士の士、岸静江は、少数の軍勢で、長州に対応したが、ついに援軍は来ず、岸は責任を感じて討ち死にした。大村はその任務を全うして職務を尽くしたのを感じ、近くの寺に墓碑建立の金を与え、埋葬を頼んだという。（大村益次郎先生顕彰会発行「大村益次郎」より）

鑄銭司ブースが登場！

実行委員会記念本、絵本「大村益次郎と鑄銭司」、清酒「福西の雫」、銘菓「益次郎」などを販売します。